

富山県における地域情報化

CATVネットワーク基盤を活用して

第1回地域における情報化の推進に関する検討
会住民サービスWGにおける発表

2004.08.06

富山県 寺林一郎



本日の主要話題

- CATV全県整備
- CATVネットワークの活用
- 主なコンテンツ
- これからの課題と展望



CATV全県整備

ケーブルテレビの全県整備（全国トップクラス）

99.7%の世帯カバー率。

- ・ 1村を除いて34市町村でケーブルテレビ網整備済。
- ・ 事業者間を光ファイバで相互に接続しコンテンツ相互交換等。
- ・ いわゆる「デジタルディバイド」（インフラ的）を克服。

高速インターネット（最大12M～）、IPフォン

- ・ 富山県といえば、IT的に「ケーブルテレビの県」に。

地上デジタル放送の三大都市圏以外での初の開始（地方初）。

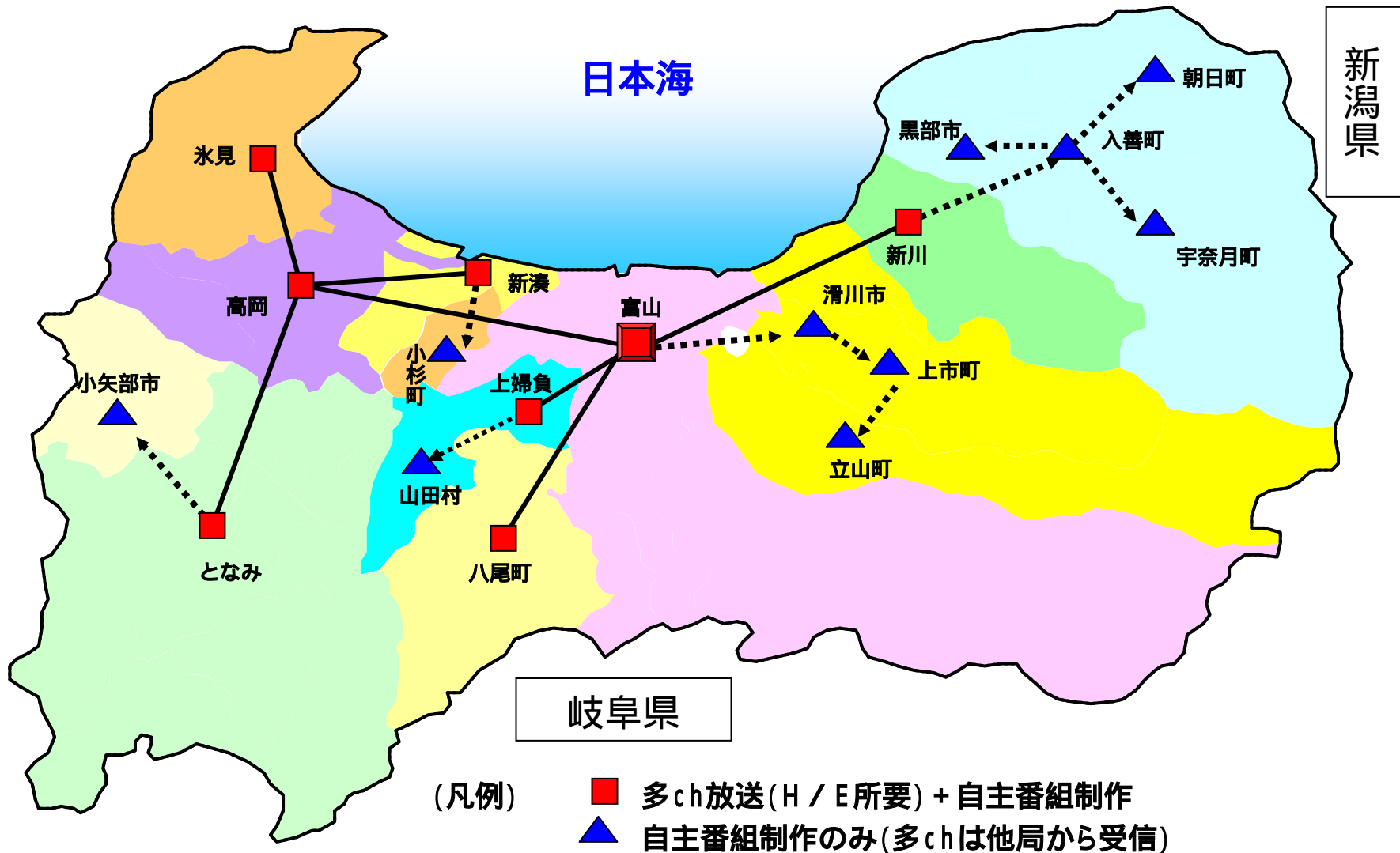
NHK富山放送局及びKNBが今秋から。

- ・ ヘッドエンドを共用して全県一斉再送信予定。

難視聴地区なし

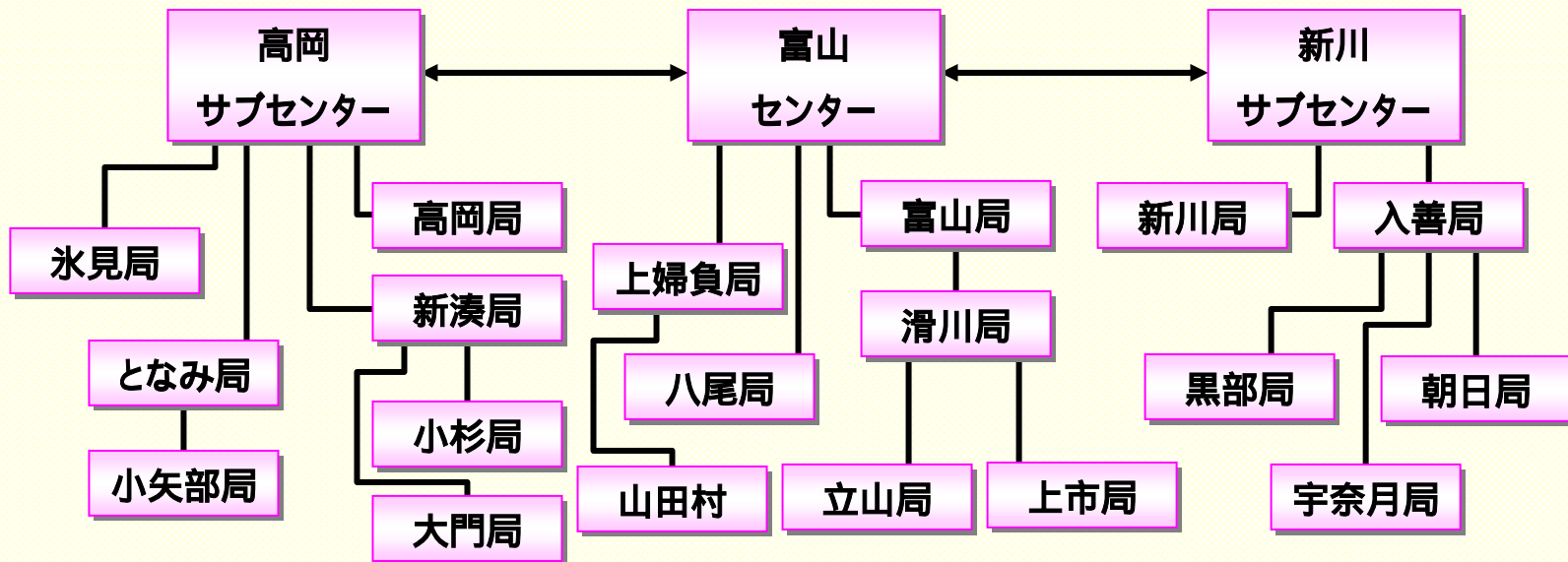


「いきいきネット富山」の伝送路



「いきいきネット富山」の機能

映像系
(放送)



自主番組の
集配信

配信：富山センターから各局へ同時配信（光 AM 伝送方式）

集信：各局から富山センターへ転送（PCM 伝送方式）

(注) BS / CS デジタル共用 H / E は富山局にある。

データ系
(通信)

各局は任意の局と接続可能（IP 伝送方式）

伝送速度：センター～サブセンター間は 10 Gbps

サブセンター～各局間は 1 Gbps

CATVネットワークの活用

・ 県域スーパー情報ハイウェイ

ーとやまマルチネットー

CATVファイバ網を活用(全国初)、最大1Gbps(イーサネット技術の活用)
多様な(マルチな)既存インフラと接続(JGN、CATV、地域IX)

・ 市町村地域イントラネット

基幹を借上、末端新設(砺波地域8町村の例)

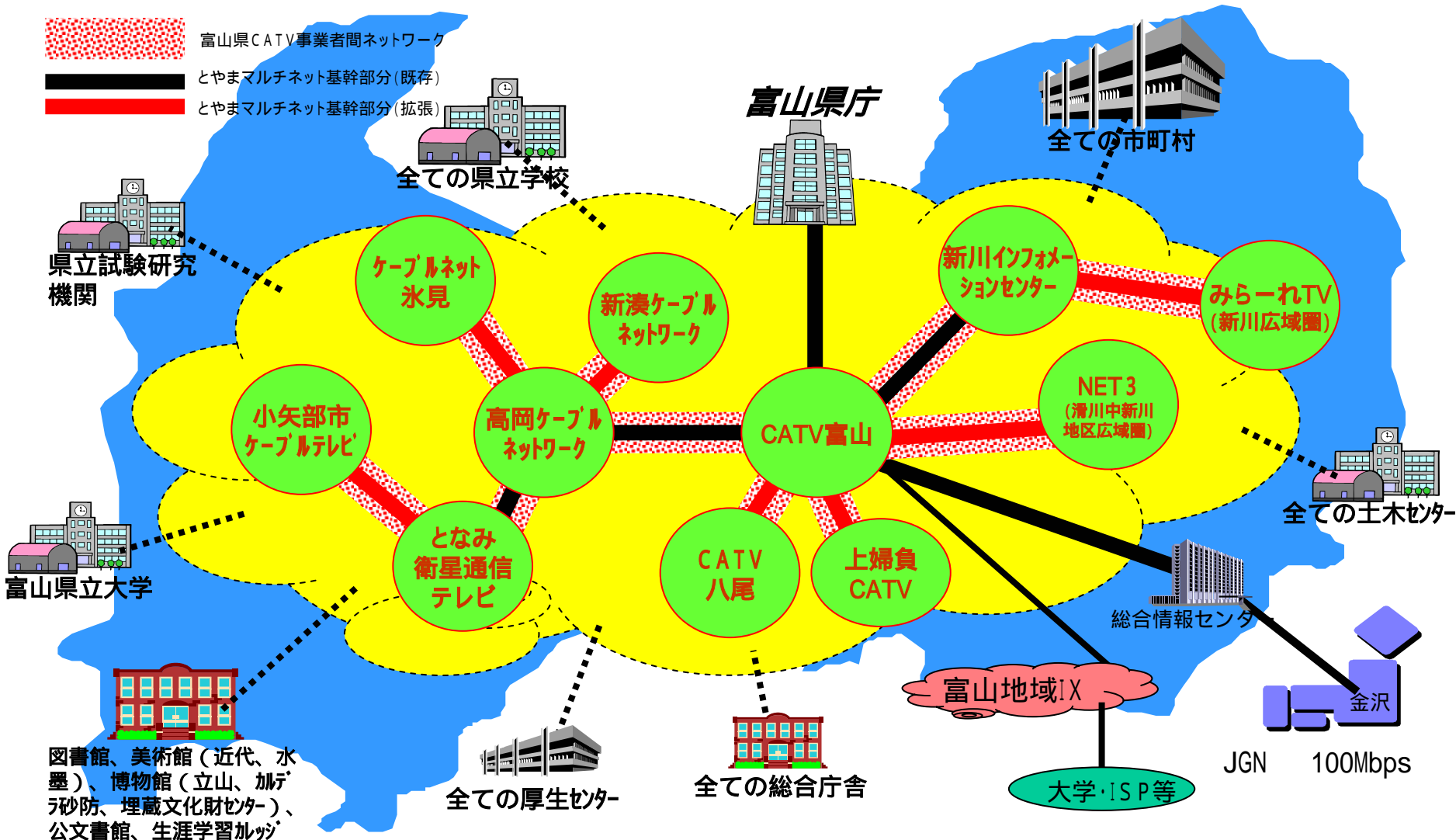
・ 国交省防災ネットワークとの連携

CATVファイバを国交省防災情報ネットワークに貸し出し
国交省ファイバを事業者間ネットワークバックアップ回線に利用
マルチネットの足回りの一部にも利用



とやまマルチネット ネットワーク構成図

- ・富山県内のCATV事業者を接続する光ファイバ網(富山県CATV事業者間ネットワーク)を活用して基幹部分を構築。
- ・県立学校、市町村等は、CATVの光ファイバ網を活用して最寄のCATV局舎で接続。



とやまマルチネットについて(2)

1. 目的

ブロードバンド時代に対応した「**電腦県庁**」の実現（県庁が先導的に富山県域のブロードバンド化を促進）。

2. ネットワークの特長

CATVファイバ網を活用（全国初）、最大1 Gbps（イーサネット技術の活用）
多様な（マルチな）既存インフラと接続（JGN、CATV、地域IX）

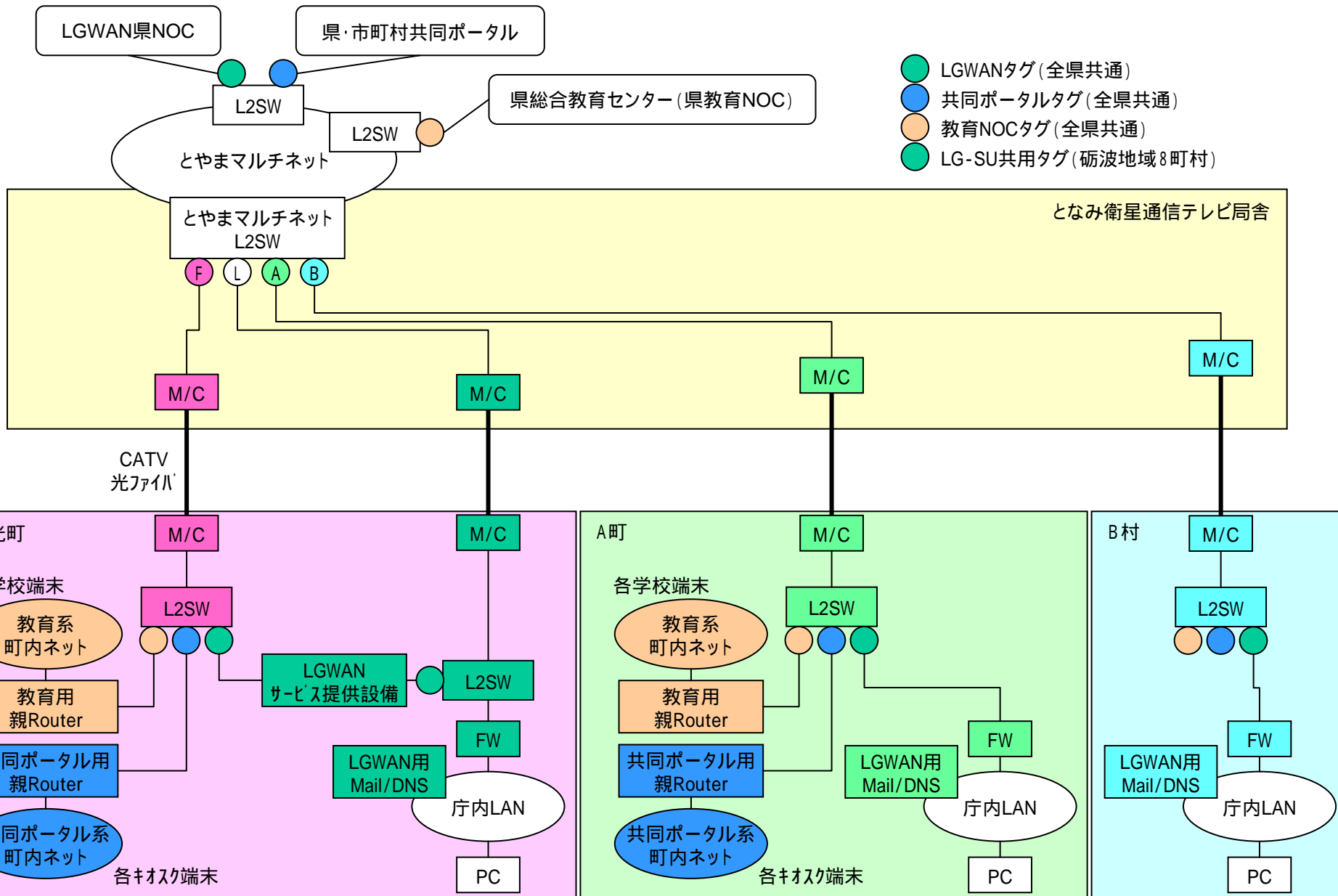
3. ネットワークの変遷

- (1) 平成13年度に、総務省&経産省「先進的情報通信システムモデル都市構築事業」を活用し、県庁、総合庁舎（高岡、魚津、砺波）、総合情報センターを接続する超高速の県域情報スーパーハイウェー「とやまマルチネット」を構築（平成14年度から運用開始）
- (2) 平成14年度に、総務省補正予算「地域イントラネット基盤施設整備事業」等を活用し、全ての市町村、全ての県立学校、全ての土木センター、全ての厚生センター、試験研究機関、県立図書館、公文書館、埋蔵文化財センター、近代美術館、水墨美術館、立山博物館、立山カルデラ砂防博物館、富山総合庁舎、教育文化会館、総合教育センター、県立大学に拡張予定（合計で100ヶ所強の接続）。

4. 活用策

- (1) とやまオンライン映像館を通じた映像情報のVOD発信、ライブ中継
- (2) 電腦県庁サービスの高度化、先進的な実験への開放等
- (3) 県と市町村の行政総合ポータルサイトの県民への提供
- (4) 県立学校における動画像を活用した授業等
- (5) 試験研究機関の県民への情報提供等

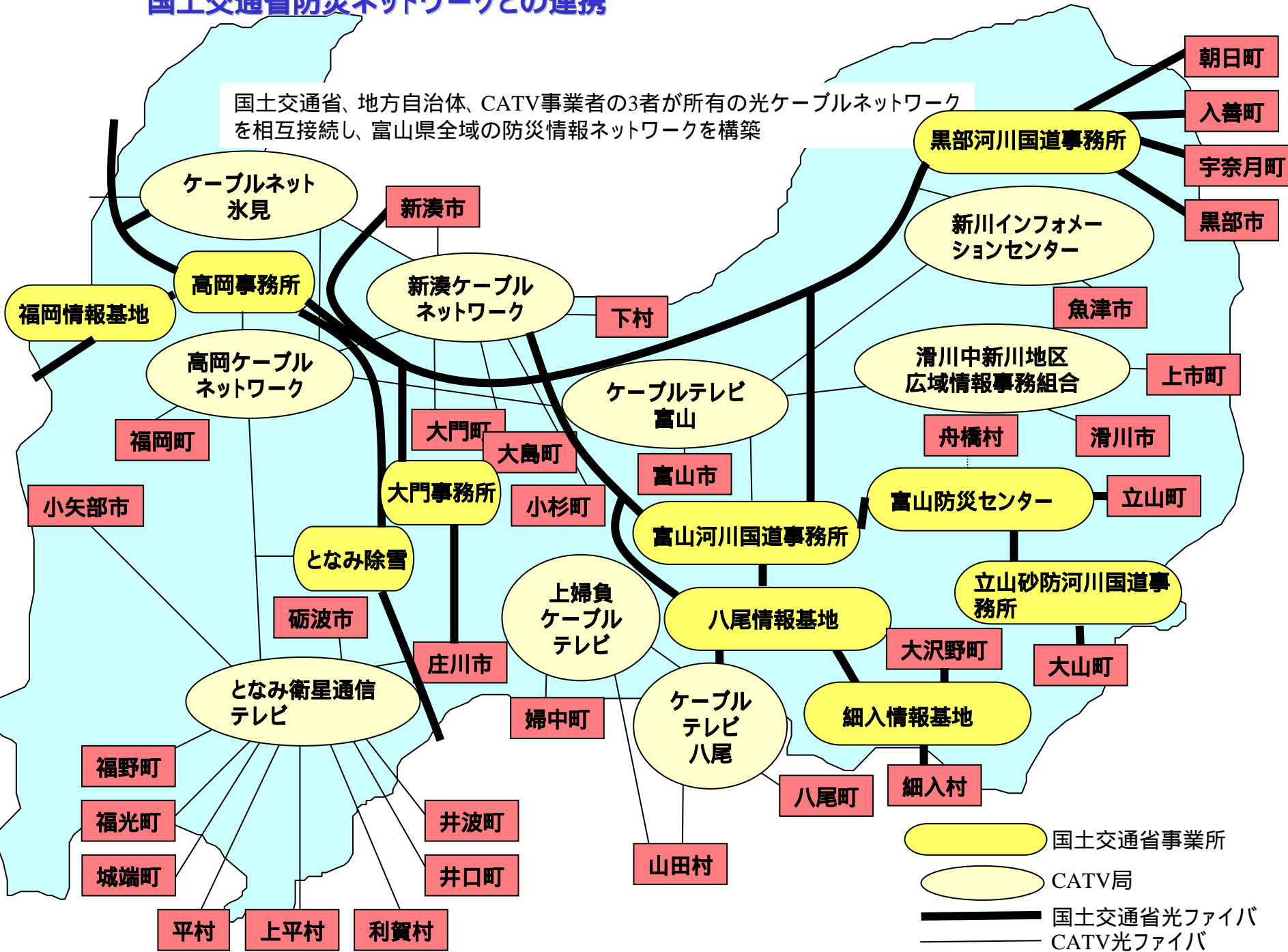
多目的利用を想定した「とやまマルチネット」接続イメージ(暫定)



- LGWANタグ (全県共通)
- 共同ポータルタグ (全県共通)
- 教育NOCタグ (全県共通)
- LG-SU共用タグ (砺波地域8町村)

国土交通省防災ネットワークとの連携

国土交通省、地方自治体、CATV事業者の3者が所有の光ケーブルネットワークを相互接続し、富山県全域の防災情報ネットワークを構築



主なコンテンツ

- 県が主体

とやまオンライン映像館 - 動画をライブ&VODで

富山デジタル映像ライブラリ - 映像素材提供

学遊ネット - 生涯学習の総合ポータル

試験研究機関ネット - 研究成果を県民に還元

eとやま.net - 県市町村総合ポータル

県 - 市町村窓口キオスク相互利用

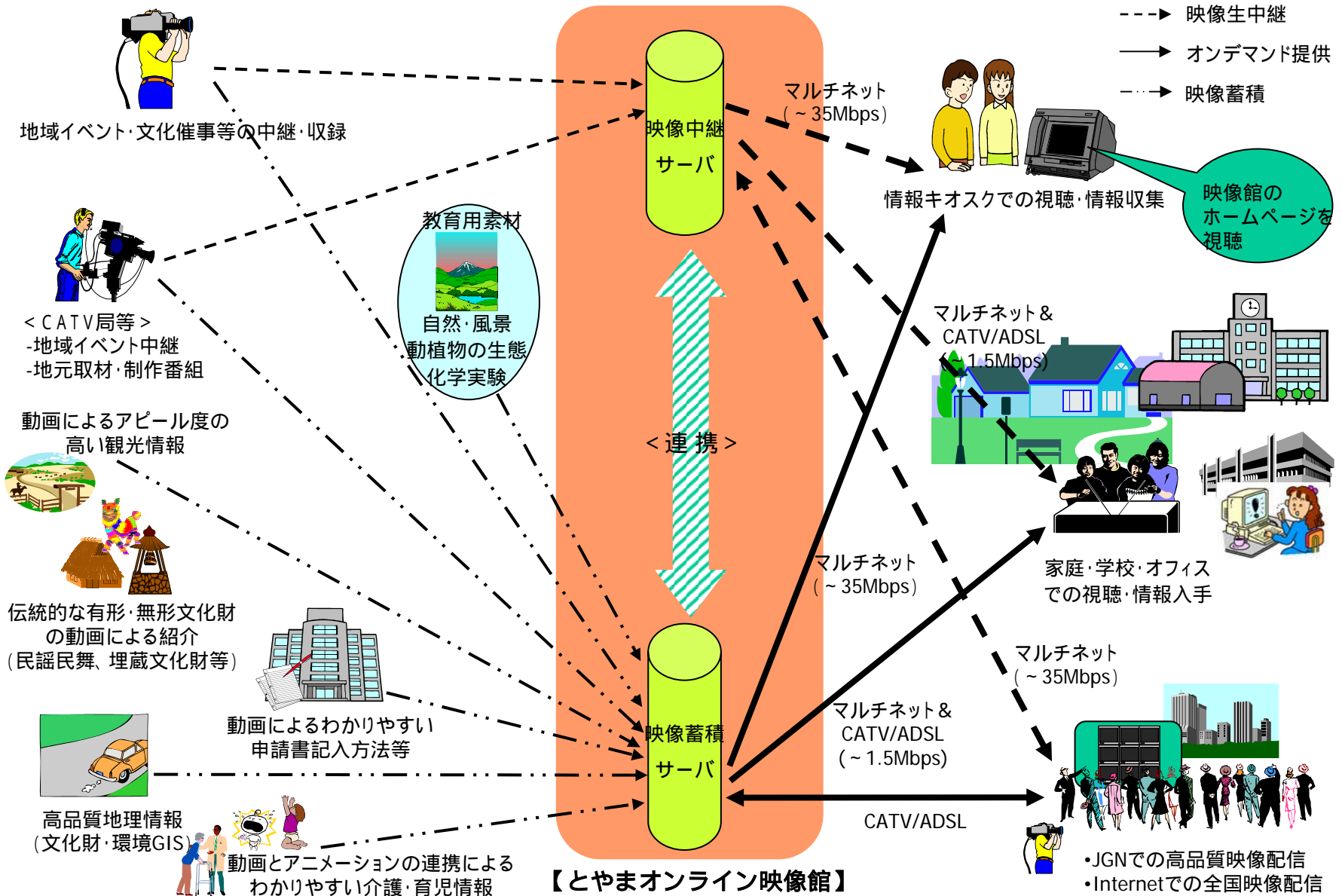


とやまオンライン映像館TOP

The screenshot shows a Netscape browser window displaying the homepage of the Toyama Online Movie Theater. The browser's address bar shows the URL <http://www2.pref.toyama.jp/>. The website features a yellow header with the title "とやまオンライン映像館" and "TOYAMA ON-LINE MOVIE THEATER". Below the header is a search bar with the text "映像検索" and a "検索" button. To the right of the search bar is a "お知らせ" (Notice) section with the Toyama Prefecture logo. The main content area includes a large image of a snowy mountain range. Below the image are three columns of information: "行政・地域情報" (Administration/Local Information), "学習支援情報" (Learning Support Information), and "福祉支援情報" (Welfare Support Information). Each column contains icons for "映像情報" (Video Information) and "リンク集" (Link Collection). On the left side, there are buttons for "ライブ中継" (Live Broadcast), "お知らせ" (Notice), and "新着情報" (New Information). At the bottom, there are icons for "introduce" (Introduction), "agreement" (Terms of Use), and "question" (Q&A), along with logos for Macromedia Flash Player and Windows Media Player. The footer text reads "Copyright (C) 2002 Toyama Prefecture. All Rights Reserved." The browser's taskbar at the bottom shows the Start button, a Microsoft PowerPoint window, and the current website window, with the system clock showing 9:28.

<http://www2.pref.toyama.jp/>

「とやまオンライン映像館」イメージ図



富山デジタル映像ライブラリ



Toyama
Multi-media
Platform

とやまデジタル映像ライブラリー

enter

ご意見ご感想をおきかせください。
富山県映像センター



enter@tsu-jre-filibrary.jp

このデータベースシステムは、富山県内の動画映像を中心としたマルチメディア素材、及び作品を簡単に検索・再生・ダウンロードできます。

また、『再利用可』の素材、及び作品は、教育利用などの非営利目的であれば、ダウンロード後に自由に編集して利用できます。

とやま学遊ネット

富山県生涯学習情報提供ネットワークシステム



とやま学遊ネット

ご案内

- ▶ [とやま学遊ネットとは](#)
- ▶ [利用規約](#)
- ▶ [学遊マガジンのバックナンバー](#)

利用登録

- ▶ [利用登録シミュレーション](#)
- ▶ [パスワードを忘れたら？](#)

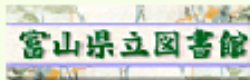
マイページはこちら

お問い合わせは

富山県生涯学習カレッジ
adm.nslk.pref.toyama.jp
 TEL 076-441-8536
 FAX 076 441 6157

お知らせ

- ◆ボランティア一般公開情報の検索サービスを開始しました。ご利用ください。
- ◆マイページで次のサービスが利用できるようになりました。ただし、利用登録によりネット会員になった後、本人確認が可能な証明書をご持参のうえ、最寄りの県民カレッジ窓口で所定の申請書とご一緒に、
 - ・カレッジ中継講座の申込
 - ・自分の講座申込状況や受講履歴の閲覧
 - ・映像センター所蔵視聴覚教材・様材の予約
 - ・映像センター所蔵視聴覚教材・様材の自分の貸出履歴の閲覧
- ◆次のサービスが利用できます。
 - ・講師・指導者一般公開情報の検索サービス（講座・講演会の講師の選定にご利用ください。)
 - ・学習情報の検索サービス
 - ・マイページサービス
 - ・お知らせ宅配便新着情報のメール配信サービス
 - ・学遊マガジンサービス
- ◆とやま学遊ネットの運用停止について(お知らせ)
 電気設備等の点検のため、以下の期間において、とやま学遊ネットを利用できない期間があります。
 - 期間 平成16年04月16日(月) 0:00まで
 - 平成16年04月16日(月) 17:00まで



▶ とやまの自然、文化、歴史などの資料や活動の成果をご活用ください。



▶ この先、週間の開催イベントがわかります。

とやま学遊ネット()



イベント情報

このページは、過去のイベントがのぞけます。

インターネット市民館



生涯学習情報をさがす

●まるごと検索



右の学習情報を
まとめてさがせます。

●それぞれ検索

 学習講座	 イベント (学校週6日制)	 ビデオ 現画教材
 施設	 文化財	 団体 サークル

●人材情報検索



講演会や講座、
研修会など企画する
人のための講師・指導者情報です。

講師
指導者



氏名、活動分野、活動内容などの
ボランティア情報です。

ボランティア
情報



図書館情報

高山県立図書館の情報が利用できます。


図書


郷土資料


雑誌


**郷土関係
記事**


**県内図書館
横断検索**

・図書(県立図書館所蔵)
郷土資料を含みます。
・郷土資料
区画のふちを山県に属するもの。

所蔵雑誌

郷土関係
新聞雑誌記事
見出し検索

県内各図書館
の所蔵資料

Copyright (C) 2000 TOYAMA GAKUEN NET. ALL RIGHTS RESERVED.


《試験研究機関情報提供システム》

とやま試験研究機関 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H) | ← 戻る → | アドレス(D)

リンク HotMail の無料サービス Windows リンクの変更 Windows メディア リンクのカスタマイズ

とやま Toyama 試験研究機関 Test Research Organization



富山県試験研究機関からのお知らせ

- ◆富山県農業技術センター果樹試験場より
[夏休み子供科学研究室「くだもの味くらべをしよう」を開催します](#)
- ◆富山県環境科学センターより
[「夏休み子供環境科学研究室」を開催いたします](#)

新着テーマ わくわくドキドキのテーマがいっぱい! さっそくクリックしてみてください

- ◆富山湾のホタルイカの生活史を明らかにする
富山県水産試験場
- ◆河川の水質調査(平成13年度)
富山県環境科学センター

とやま試験研究機関紹介

- 富山県工業技術センター中央研究所
- 富山県工業技術センター生活工学研究所
- 富山県工業技術センター機械電子研究所
- 富山県農業技術センター
- 富山県農業技術センター病虫害防除所
- 富山県農業技術センター畜産試験場
- 富山県林業技術センター
- 富山県国際伝統医学センター
- 富山県食品研究所
- 富山県水産試験場
- 富山県総合デザインセンター
- 富山県環境科学センター
- 富山県衛生研究所
- 富山県薬事研究所

何の研究をしているのか
やさしく紹介します

遠隔授業（県立学校 試験研究機関）の実施 VODへ

簡易なTV会議的に実施できるものの導入。

【試験研究機関側での様子】



試験研究機関の先生（動画カメラで撮影するもの）

【学校側から見たPC上の画面】



説明資料（任意）

学校側（自画面）

イベント情報等の提供

これまでのftpではなく、アップロードできるものの導入。

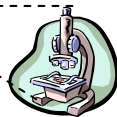


動画映像（VOD）の提供

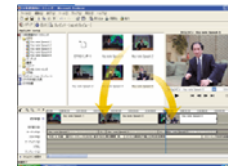
市販の一般普及型のソフトウェアを活用して、PC上でマウスの操作等で編集できるものの導入。



撮影



PCへ取込



編集



送信



試験研究機関

とやまマルチネットの活用策 ~ 県・市町村総合ポータルサイト ~

《行政情報提供総合システム》・
《電子届出・申請等窓口システム》

県と市町村の
HPを検索

eとやま.net

県と市町村の行政分野の
横断的ポータルサイト

(http://e-toyama.net/webapps/)

県と市町村の
情報を併せて
表示

県と市町村の
動画・アーカイブをリンク

県と市町村の電子
申請手続を併せて
表示

The screenshot shows the homepage of e-toyama.net. At the top, there's a search bar and navigation links like '電子申請', 'お知らせ', 'イベント', '県内ライブカメラ', and 'リンク'. The main content area is divided into several sections: 'おすすめ情報' (Recommended Information) with a 'おすすめニュース' (Recommended News) section listing local events and news; 'おすすめイベント' (Recommended Events) listing various tours and activities; '最近のお知らせ' (Recent News) with a list of local news items; 'これからイベント' (Upcoming Events) with a list of future activities; '電子申請' (Electronic Applications) section with a list of services and a 'よく使われる電子申請' (Frequently Used Electronic Applications) list; 'くらし' (Living) section with a grid of services like taxes, health, and education; 'しごと' (Jobs) section with a grid of services like land acquisition and business support; and a 'キーワード検索' (Keyword Search) box at the bottom. On the right side, there's a '県内ライブカメラ' (In-county Live Camera) section with a video player and a 'リンク' (Links) section listing various municipalities and organizations.

主なコンテンツ

- 市町村主体

 - なんとICカード - 住基規格カードの多目的利用

- その他の主体

 - インターネット市民塾 - 住民がWEB講座を開設

 - 国交省との情報共有防災映像提供

 - ニーズの高い防災情報提供

 - お元気井戸端談義

 - テレビの情報端末としての活用の可能性

 - 県域を越えたCATVの連携

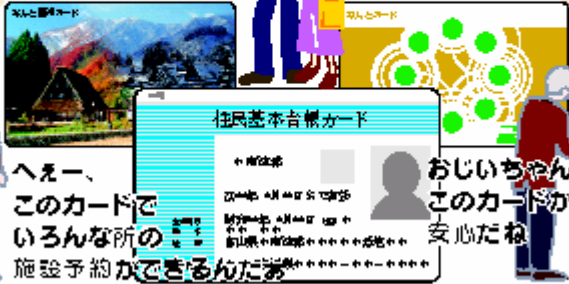
 - 行政区画で分けられた地縁の復活

なんとICカード

このカードにポイントを貯めてスタンプラリーが楽しめるんだ

このカードがあれば、自分だけの思い出が作れるんだ

このカードでも、図書館 図書館の予約申込みができるんだって



へえー、このカードでいろんな所の施設予約ができるんだあ

おじいちゃんもこのカードがあれば安心だね

なんとICカードサービス

カードでひらく住み良い暮らし

安心して使えます
住民基本台帳カードがカードとして利用できるようになりました。住民基本台帳カードを保有している方は、このカードを利用することができます。また、住民基本台帳カードの保有していない方も、このカードを利用することができます。

思い出を残せよう
その思い出をこのカードで残すことができます。また、このカードを利用して、自分だけの思い出を作ることができます。

施設予約申込みができて便利です
このカードを利用して、図書館や公民館などの施設予約申込みが簡単にできます。

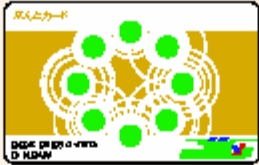
図書館図書予約申込みができて便利です
このカードを利用して、図書館の図書予約申込みが簡単にできます。

※サービスはオオカサPOF、PCで利用することができます。 ※のサービスを利用するにはサービス申込みが必要となります。
格部町・井筒町・櫻井町・櫻井町・平井上平井町・井口町の各図書館でこのカードを利用はじめても大丈夫！詳しくはこちら <http://www.7104.jp/information.html>
お問合わせ先 格部町行政課 電話 0763-22-1112
または格部町・井筒町・櫻井町・平井上平井町・井口町各図書館

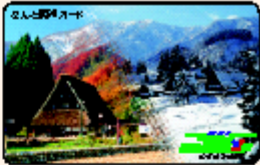
この3つのカード(ICカード)でサービスが受けられます



住民基本台帳カード
(無料) 図書館 図書館
平成15年8月から希望者の方に交付されているカードで現在、住基ネットでの本人確認や公的な身分証明書などに利用されています。8町村に各自が住まいの町村に住民票がある方が取得でき、様々なサービスを利用することができます。また、公的個人認証サービスも利用できます。 ※再発行の費用は無料となります。



なんとカード
(無料) 図書館 図書館
8町村に住民票がない方や外国籍の方などが、サービスを受けるために取得します。住基ネットや公的個人認証には使用できません。 ※再発行の費用は無料となります。



なんと観光カード
(1枚500円) 図書館 図書館
観光に設定したカードで、各町村の観光施設で販売しています。観光サービスの利用や、カードを見せるだけで施設利用料金の割引が適用される場合があります。 ※再発行の費用は無料となります。

- 住民基本台帳カードの読み取り
- なんとカードの読み取り
- 観光カードの読み取り
- 公的個人認証サービスの読み取り

利用時にはこんなことに注意して下さい。
図書館、施設予約、図書予約のご利用は各施設窓口でカードの交付を受けた後、各施設で再度利用申請が必要となります。

どうやって使うの？

カードの申込みが必要です
住民基本台帳カード・なんとカードについては本人が住所別の自治体窓口で申請します。15歳未満の児童は法定代理人(保護者)と一緒に申請してください。印刷、捺印、署名などの公的個人認証書(免許証など)、15歳未満の方は捺印などをお忘れください。
観光カードについては所定の観光施設でご購入ください。

こんなことに注意して下さい
・カードを他人に譲渡又は貸渡することはできません。
・カードを紛失した場合は、速に利用停止の申請をお願いします。
・カードを紛失、盗難、焼損した場合は速に下記までご連絡ください。利用停止処理をお願いします。

格部町	電話	0768-22-1112(総機)
井筒町	電話	0768-22-1112(総機)
櫻井町	電話	0768-22-1104(総機)
平井上	電話	0768-22-1111(総機)
井口町	電話	0768-22-1111(総機)
井筒町	電話	0768-22-1111(総機)
井筒町	電話	0768-22-1111(総機)
井筒町	電話	0768-22-1111(総機)

どこで使えるの？

まちの主な公共施設等で使えます
8町村の主な公共施設等に設置されているプラスマテイスアプリとオオカサPOF、そこで読み込まれたカードを読み取り、カードを引けば、さまざまなサービスを受けることができます。是非8町村を回って使ってみてください。
※オオカサPOF・オオカサPOFなど(日替り専用)として設置され、利用上の様々な制限や条件などがあるため、各施設の取扱説明書をご覧ください。

自宅でも使えます
8町村の様々な情報をお家のパソコンからも取得することができます。地域にお住まいの方も簡単にこれらも是非に活用ください。あなたに合ったサービスを受けることができます。また、カードの交付を受けた方にはOASワードの画面により、自分専用のページとしてもお楽しみいただくことができます。

8町村連携ホームページアドレス
<http://www.7104.jp/>

インターネット市民塾

ようこそインターネット市民塾へ

インターネット市民塾ではネットを用いた在宅学習、仲間交流とネットコミュニティをメイン台でどこからでもネット講座を開催できるシステムなど学びと市民活動に関する便利な機能を提供しています。

インターネット市民塾

利用登録がまだの方はこちらへ

ログイン

お知らせ

はじめの方へ

活用事例

ノーコンテンツ

講座ガイド

かわら版

カレンダー



「パステル画を楽しもう」

(好評中、こちらからお気軽に申し込みください)

親子塾

ライフアップ塾

ふるさと塾

メディア塾

自然科学塾

文化芸術塾

語学塾

国際政経塾

ビジネス塾

とやみ建設IT塾

一民塾又軍★

お知らせ

●新規講座からピックアップ！



■ビジネススクールへの扉 受講者大募集！[講座の詳細はこちら] << click
パソコン放送を聞きながら、ネット講座で、Kつかのケースを学びます。ケースの概略をラジオ放送で紹介、疑問が提示されます。受講者(=リスナー)はネット上で該当のケースを読み、疑問の回答が(制限制)で得られます。皆さんは他の受講生の意見やラジオ放送での講師コメントに触れることによって、全国規模のビジネススクール入り口を体験します。



■リラックス女性学 受講者大募集！
女性学と聞くと、興味はもたないけど、なんだか怖いイメージがあって、つい少し距離を取ってしまう方もいらっしゃるのではないのでしょうか。この講座では、性差の問題を、社会学、生物学などとさまざまな視点から活用し、女性学の視点を身に付けて頂きます。

■身近な現象を数学とコンピュータを使って分析しよう 7/22開講！はす！

私たちの周りには、数学で表せる現象がたくさんあります。身近な現象を簡単な数学で表現し、コンピュータを使って分析してみましょう。中学生・高校生のみならず、お持ちしておきます。

■英語で社会勉強／雑学編 0/1開講！はす！

お馴染みの英語で社会勉強です。世相を反映する話題(英語表現)を学びます。今年度は「雑学編」に切り替えて、ゴシップ的な面白い情報を選んで提供します。英語に興味のない方でも楽しんで頂けると思えます。



■【市民塾文庫】せんせいがよむ世界の国々～オランダ編～ 読後無料！
江戸時代の日本に西洋の風潮届けてくれたのが、オランダです。ヨーロッパの中でおもいこで、常々自由と個人を尊重してきたことで現代社会でも脚光を浴びています。オランダで3年間、見聞したことをお伝えしたいと思います。



■【市民塾文庫】せんせいがよむ世界の国々～ドイツ編～ 読後無料！
2005年はサッカーワールドカップドイツ大会が行われ世界的にドイツに関心が高まることと想います。また、環境問題の先進国としてもよく知られています。読後先のデュッセルドルフでの生活の写真を中心に、ドイツの生活・文化を楽しく学ぶ講座です。



■夏__自然探訪 申込分は終了しました
立川野郎の自然を舞台にした軽装デジタルカメラをもった自然学習を実施し、野外学習

「お元気井戸端談義」システム概要

開発目的

家庭用テレビを利用したテレビ電話を開発し、CATV網を利用することにより県内全域で高齢者が自宅に居ながら、いつでも気軽に井戸端談義のようにコミュニケーションができること

システム実用化の効果

身体機能の低下により外出機会が減少する高齢者のコミュニケーションを活発にすることにより、高齢者の生きがい対策及び社会参加の促進に貢献できる

高齢者世帯と市町村及び在宅介護支援センター等施設とを結ぶことにより、高齢者が安心して在宅での生活を送ることができるなど、高齢福祉対策の推進につながる

システム概要(特徴)

家庭用テレビを利用
カメラ・マイクをテレビ上部に設置
高齢者でも操作が容易なりリモコン
通話人数により画面を2、4、9分割(同時会話)

[イメージ図]

システム開発等スケジュールと内容

[H15:システム開発(事業費:30,000千円)]

産(株CATV富山)を主体に、学(県立大)、官(高齢福祉課)連携してシステム開発、専用機器20台試作

[H16:実証実験]

高齢福祉課の協力を得て、県内在住の高齢者(公募モニター)、いきいき長寿財団やサークル活動の会

員、市町村・在宅介護支援センターなどを結んで、機器操作性・実用性等について実証実験
実証実験の成果をふまえ、モデル的に一部サービスを予定

[H17以降:事業化]

県内CATV事業者が連携して全県で本格事業化



県域を越えたCATVの連携

羽咋が氷見とCATV連携

16.3/1(土)北陸中日 12面

羽咋市は、二〇〇四、及び取り進む。市は新年
 ○五年度の二年間で市内 歴当初予算案に「地域ケ
 全感に光ファイバーケー ーブルテレビ整備事業」
 プルを敷設し、福祉、防 として、連携する富山県
 災情報などを市民に知ら 氷見市の「株式会社ケー
 せる機能を持つケーブル ブルネット氷見」（日名
 テレビ）（CATV）の副 田正之社長、社員十二

多チャンネル、福祉や防災にも威力



人、総売上三億七千五百
 万円）が、三月に商号変
 更して発足する「氷見・
 羽咋ケーブルネット株式
 会社」に資本参加するた
 めの出資金五百万円を計
 上した。県をまたいでC
 ATV事業を進めるのは
資本参加へ
500万円計上
 北陸三県で初めて。今
 後、市内の企業に資本参
 加を呼び掛けている。事
 業費は約十億円。
 羽咋市の本吉達也市長
 が二十日、会見で明らか
 にした。市は、テレビ放
 送が〇六年からデジタル
 化されることからCAT
 Vの普及を図り、多チャ
 ンネル時代に対応する
 だけでなく、独居老人の
 健康や安否確認などの
 福祉分野、災害発生時の

光ファイバー全域整備

緊急放送といった防災情
 報システムとして活用で
 きると期待を寄せてい
 る。
 ケーブルは本社がある
 氷見市から引くことにな
 る。羽咋市内に地元番組
 を制作するサブセンタ
 ーを設置し、最初は市議会
 の生中継、羽咋・氷見両
 市のイベントや行政情報
 などを紹介する予定。市
 では六月中旬に国へ事業申
 請をして、七月から整備
 に入りたいとしている。
 ○四年度は羽咋、千里
 浜、粟ノ森、一ノ宮地
 区、○五年度には上甘
 田、越路野、鹿島路、高
 永、余田、福知地区と順
 次整備する。
 ケーブルネット氷見は
 「氷見市は半島振興法指
 定地域の仲間の自治体で
 あり、連携する羽咋市の
 情報化の進展に貢献した
 い」と話している。
 本吉市長は「昨秋、ケ
 ーブルネット氷見から担
 当があり、市民にとって
 は大きな利益となると思
 った。補助金なしでも事
 業を成し遂げたいとして
 いる」と、同社の姿勢を
 高く評価している。
 （羽咋通信局・山本義久）

これからの課題と展望

ーこれだけのインフラをどう活用するかー

- コンテンツの充実 - 教育行政が先行。多方面に拡張
- 多くの主体の連携を
 - 横割でインフラ、コンテンツを充実
- 地上デジタル放送の活用 - テレビの情報端末化に期待するが、技術動向が見えない。
- 安定運用
 - 住民の暮らしへの関わりが大きくなっている。
- 著作権のクリア
 - ーコンテンツごとに異なる著作権が共用の障害



ご清聴ありがとうございました

